

2019（令和元）年度

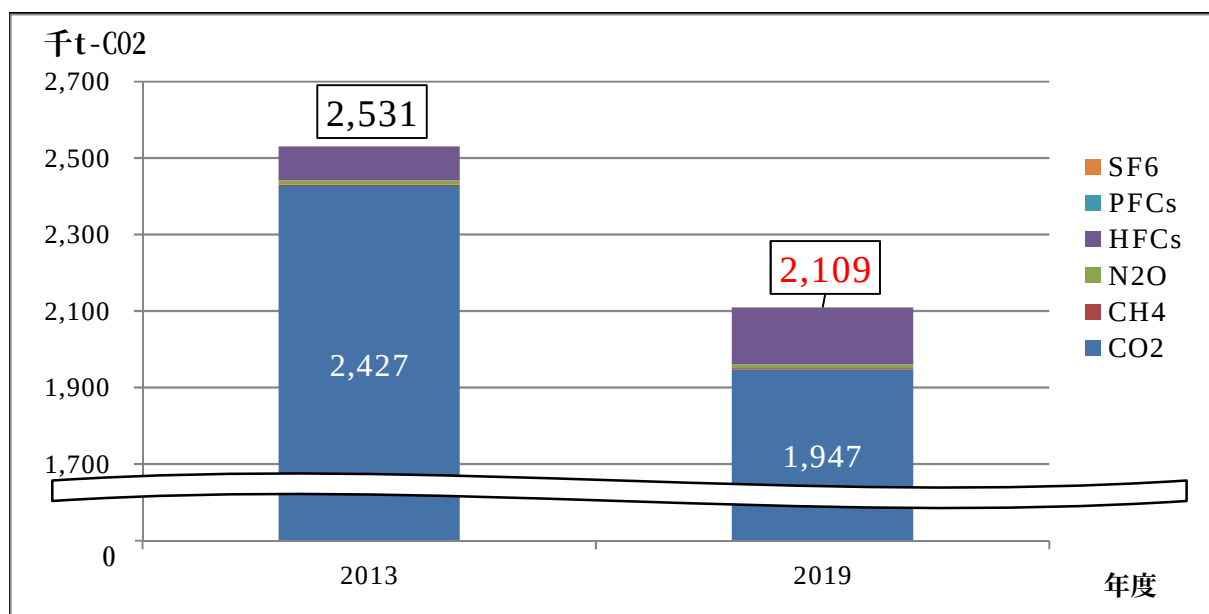
江戸川区全体における温室効果ガス及び二酸化炭素排出量

2019（令和元）年度において、江戸川区全体で排出された温室効果ガス排出量は、210万9千トンでした。第2次エコタウンえどがわ推進計画の基準年となる2013（平成25）年度の温室効果ガス排出量から、16.7%の排出量削減となりました。

温室効果ガス排出量

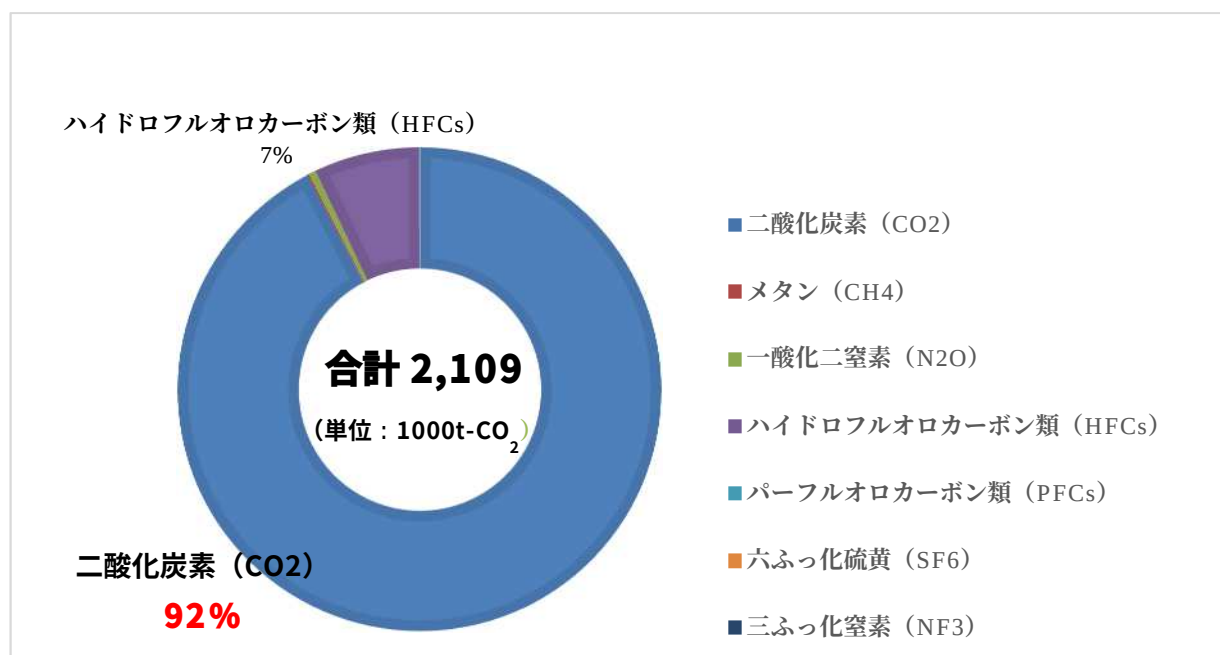
単位：千トン

年度	基準年 2013	2019
二酸化炭素 (CO ₂)	2,427	1,947
メタン (CH ₄)	3	3
一酸化二窒素 (N ₂ O)	11	10
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	88	148
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	0	0
六ふっ化硫黄 (SF ₆)	1	1
三ふっ化窒素 (NF ₃)	0	0
合計	2,531	2,109



また、2019（令和元）年度に排出された温室効果ガス排出量の種類別の割合は下記のとおりです。

温室効果ガス種類別の排出量割合



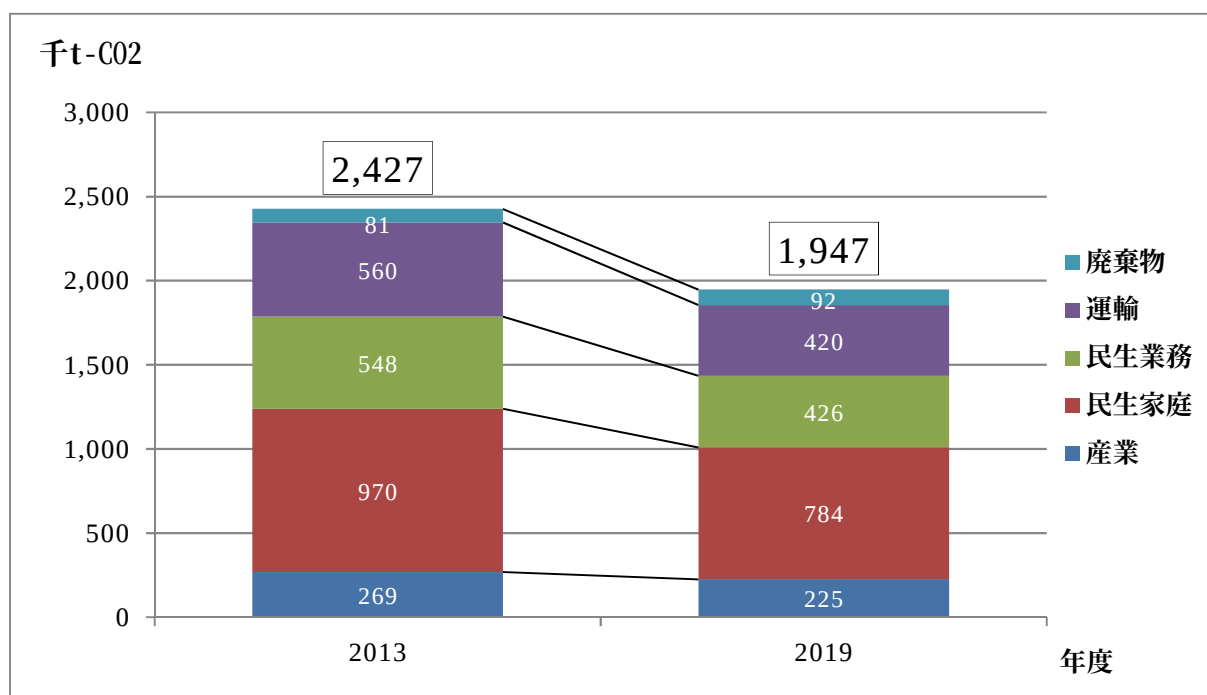
二酸化炭素の排出量は194万7千トンで、温室効果ガス排出量全体の約9割を占めています。次に、ハイドロフルオロカーボン類の排出量が多く、温室効果ガス排出量全体の約7%で、排出量は14万8千トンでした。

続いて、区の温室効果ガス排出量の約9割を占める二酸化炭素排出量の部門別の推移は下記のとおりです。

二酸化炭素排出量

単位：千トン

年度	2013	2019
廃棄物	81	92
運輸	560	420
民生業務	548	426
民生家庭	970	784
産業	269	225
合計	2,427	1,947
区民1人当たり	3.6 トン	2.9 トン
電力のCO ₂ 排出係数 [kg-CO ₂ /kWh]	0.522	0.448



◎ 電力については、各年度の二酸化炭素排出係数を使用して算出しています

※ 端数を四捨五入しているため、合計値やパーセンテージ等が合わない場合があります。

江戸川区を含む東京 62 市区町村の二酸化炭素排出量の集計は、統一的手法で行われており、当該年度の統計データを待って翌年から集計作業を行っているため、最新の集計データが 2 年前のものとなります。